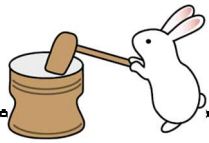


きこえのたより 第4号



宮城県立聴覚支援学校 支援部
令和2年9月発行

暑さも和らぎ、涼しい風を感じる季節になりました。

さて、例年6月に行っていた補聴器の一斉点検を今年度は9月下旬から12月上旬にかけて行うこととなりました。この機会に、補聴器が正しく機能しているかどうかを点検してもらうとともに、補聴器に関心を持ち、自己管理できるよう、声掛けをしていきたいと思ひます。

一斉点検の実施日



9月29日(火)

ワイデックス
フォナックの補聴器

- ・幼稚部の幼児
- ・小学部1・2年生

10月13日(火)

ワイデックス
フォナックの補聴器

- ・小学部
3・4・5・6年生

10月27日(火)

ワイデックス
フォナックの補聴器

- ・高等部2年生

11月10日(火)

リオンの補聴器

- ・中学部生徒
- ・高専部生徒

11月17日(火)

ワイデックス
フォナックの補聴器

- ・高等部1年生

11月24日(火)

ワイデックス
フォナックの補聴器

- ・中学部生徒

12月8日(火)

ワイデックス
フォナックの補聴器

- ・高等部3年生
- ・専攻科生徒

【主な点検項目】

- 作動の確認 ○簡単な修理・調整
- ひび割れや劣化の確認
- クリーニング ○チューブ交換

※修理が必要な場合はお知らせします。

当日は点検が終わるまで補聴器を付けずに活動(学習)をすることになりますので十分に配慮していきます。



一斉点検に向けてご協力をお願い

年に1度の一斉点検です。

以下の3点について幼児児童生徒に事前に指導したいと思いますが、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

- ①補聴器を忘れない。
- ②電池の有無を確認しておく。
- ③イヤモールドをきれいにしておく。

なお、点検日に欠席した場合には、後日対応したいと思います。

(修理等が必要な場合は、学級担任よりご家庭に確認の連絡をいたします。)

不明な点がありましたら、学級担任までご連絡ください。

教育相談センターには超音波洗浄機や電池チェッカーがあり、利用することができます。
係の先生に相談し、この機会に使用してみてください。
簡単にきれいになり、気持ちよく装着することができます。



補聴器で使った空気電池、どうやって処分したらいいのかな……

そのまま放置したり、積み重ねたままにしておくと、自然発火の恐れもあるという空気電池。

小さな電池でも、一定期間ごとに交換していけば、かなりの個数になりますよね。

使い終わった補聴器の空気電池は、各市町村によって処分の仕方が違います。

ぜひ、お住まいの市町村の処分の仕方を確認し、上手な処分をお願いいたします。

※ 補聴器の販売店でも回収してリサイクルをしています。

電池を購入するとき、お店に使用済みの電池を持っていくとよいでしょう。

補聴器業者 来校予定日

- | | | |
|--------|--------|--------------|
| <リオン> | 13日(火) | 場所: 2階相談室 |
| <ブルーム> | 13日(火) | 場所: 教育相談センター |
| | 27日(火) | 場所: 教育相談センター |



13日は2つの業者が来校予定です。場所が違いますので、注意してください。